

第44回

発表：大森 不二雄 教授

高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター
専門：教育社会学（高等教育論、教育政策）

教育における個の自由と社会的公正 —ミクロとマクロのリンクを求めて—

Individual freedom and social equity in education: Enquiries into
micro-macro linkages

● 6月30日（金） 12:10—12:50

（40分間：発表25分、質疑応答15分）

● 東北大学川内北キャンパス
川北合同研究棟 101ラウンジ

正午 P D (Professional Development) 会

●発表者が取り組んできた様々なテーマを振り返り、一貫した関心の所在を探る。このため、学位論文に遡り、ミクロな教育方法とマクロな社会構造をリンクしたバーンステインの理論に触れる。行政からアカデミアへ転身して最初の研究テーマは、高等教育のグローバル化であり、超マクロレベルともいえるが、ミクロレベルの学生や大学の行動選択がもたらした現象である。その後、教育開発や質保証に関する実践・研究に取り組む中で、ミクロの学習者や教育機関の行動選択を左右するメゾやマクロのシステムデザイン的重要性に注目してきた。ガバナンスとイノベーションも、個（ミクロ）の自由を社会（マクロ）の活力や公正へ繋ぐことが課題の本質である。

高度教養教育・学生支援機構
Institute for Excellence in Higher Education

問い合わせ先：
学際融合教育推進センター 山内 保典
E-mail: yamanouchi@tohoku.ac.jp